マスクの消臭・抗菌

マスクにひと吹き

ノンアルコール

優れた
消臭力
柿タンニン

持続的な
抗菌力
CPC 配合

天然オイル配合
セイヨウハッカ油

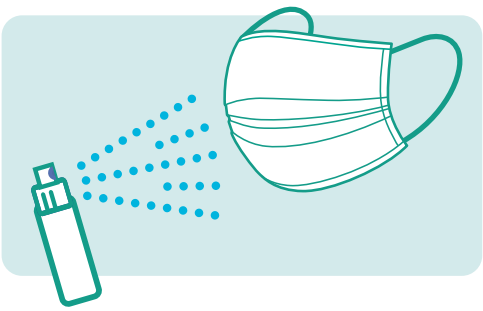
mask pure

気になる マスクのニオイや菌に!

マスクの消臭・抗菌

気になる ニオイ、菌を長時間防ぎます。

爽やか ハッカの香り



ご使用方法

必ずマスクを外し、マスクの外側から
噴霧口を10センチ程度離して適量(1〜3回)スプレーしてください。

※噴霧した後は、十分に乾かしてからご使用ください。
※素材・ご使用状況により、使用感が異なります。お好みで使用量を調整してください。

内容量	100mL
成　分	柿抽出物、抗菌剤、香料、セイヨウハッカ油

maskpure

高い消臭力・抗菌力を実証しております。

実証1 消臭試験

maskpure を試験容器に入れ、所定の悪臭量を封入して反応させた。封入下で試験時間放置後(30分)、試験容器内の残存濃度を測定して、消臭率を算出。

悪臭名	アンモニア 魚臭・糞尿臭	トリメチルアミン 魚が腐ったような臭い	硫化水素 卵が腐ったような臭い
消臭率 (%)	99.7<	98.5<	99<

CPCについて

ウィルスの感染経路は、
主に口や鼻からの侵入です。

CPCはうがい液、歯磨き、のど飴などに使用されており、
口腔を清潔に維持する高い効果を持ちます。

CPC入りマスク用消臭・抗菌剤「maskpure」を使用することは**常に口鼻のまわりを清潔に保ち、ウィルス感染防止に役立ちます。**

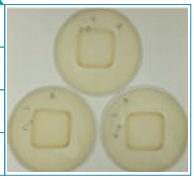
実証2 抗菌試験Ⅰ

JIS L 1902: 2015 のハロー法を参考に、検体3ml 添加した場合のハローを確認。

抗菌効果が認められる場合に、ハロー（阻止円）が形成されます。

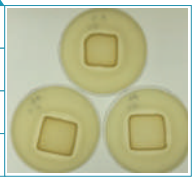
黄色ぶどう球菌

菌濃度 (CFU/ml)	7.8×10^{6}
ハローの幅平均値 (mm)	5.1
ハローの有無※	有り
試験片の種類/形態	綿28mm正方形



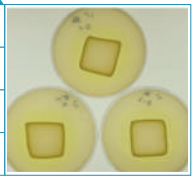
大腸菌

菌濃度 (CFU/ml)	4.0×10^{7}
ハローの幅平均値 (mm)	6.9
ハローの有無※	有り
試験片の種類/形態	綿28mm正方形



緑膿菌

菌濃度 (CFU/ml)	1.0×10^{7}
ハローの幅平均値 (mm)	2.6
ハローの有無※	有り
試験片の種類/形態	綿28mm正方形



ハローの幅 [mm] = ((試料の長さとハローの幅の合計 [mm])−(試料の長さ [mm])) / 2

実証3 抗菌試験Ⅱ

不織布マスクに、無処理及び maskpure をスプレー(3回･5回)の各条件で８時間着用後、菌数をカウント。(被験者は5名)

マスク装着８時間後も、付着菌がほぼ見られず強い抗菌効果が認められました。

消臭 菌が原因の気になるニオイにも

抗菌 高い抗菌力を実証

違いは一目瞭然！

被験者No	1		2		3		4		5	
菌数（無処理時）	2.2×10^{4}		3.3×10^{5}		6.0×10^{3}		3.5×10^{4}		3.0×10^{5}	
噴霧回数	3回	5回	3回	5回	3回	5回	3回	5回	3回	5回
菌数	<1000(0)	<1000(0)	1.2×10^{4}	<1000(0)	<1000(100)	<1000(0)	1.6×10^{3}	<1000(100)	1.7×10^{3}	<1000(0)
減少率 (%)	100	100	96.4	100	100	100	95.4	100	99.4	100

＜10：定量下限値、() 内：菌数実数値

※常に菌がゼロになるわけではありません。

使用上の注意事項

- 用途以外には使用しないでください。
- 人や食品には使用しないでください。
- 皮膚に異常がある場合は使用しないでください。
- 吸入しないように気を付けてください。
- 使用中に気分が悪くなったり、赤み、はれ、かゆみ、刺激(皮膚・鼻・のど)等の異常が出た場合には使用を中止してください。
- 目に入らないように注意してください。万が一目に入った場合はこすらずに、水、またはぬるま湯で十分洗い流して、医師に相談してください。

保管上の注意事項

- 直射日光の当たらない涼しいところに保管してください。
- 小児の手の届かないところに保管してください。

maskpure

製造元

KOHENDO
株式会社 虎変堂

〒811-3121 福岡県古賀市筵内884-5
TEL 092-942-3081 / FAX 092-942-4325
https://kohendou.co.jp